

令和2年度

土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞作品集

事務局：山形県県土整備部砂防・災害対策課

絵画部門

最優秀賞

(敬称略)

小学生の部

中学生の部



渡邊 みやま (わたなべ みやま)
山形市立蔵王第一小学校 5年

鈴木 里菜 (すずき りな)
白鷹町立白鷹中学校 2年

優秀賞

(敬称略)

小学生の部



佐藤 幸音 (さとう ゆきね)
山形市立蔵王第一小学校 2年



油井 奏斗 (ゆい かなと)
米沢市立上郷小学校 3年



佐々木 蘭 (ささき らん)
山形市立蔵王第一小学校 6年



井上 結捺 (いのうえ ゆな)
南陽市立宮内小学校 6年

中学生の部



井澤 千尋 (いさわ ちひろ)
河北町立河北中学校 1年



高梨 瑚太郎 (たかなし こたろう)
白鷹町立白鷹中学校 1年



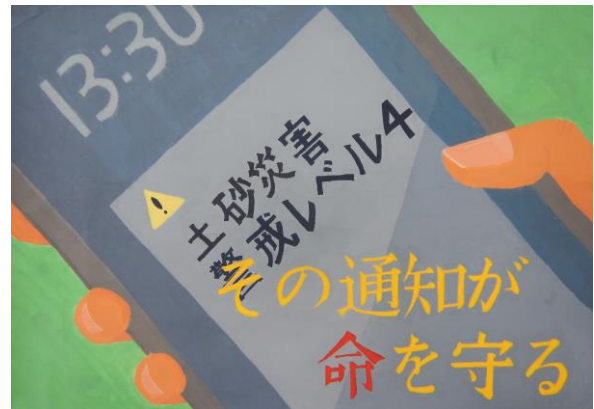
梅津 知樹 (うめつ ともき)
朝日町立朝日中学校 1年



渡辺 陽人 (わたなべ はると)
朝日町立朝日中学校 2年



稲葉 里桜 (いなば りお)
天童市立第三中学校 3年



荒井 優 (あらい ゆう)
米沢市立第三中学校 3年



泉谷 海佑 (いずみや みゆ)
米沢市立第三中学校 3年



佳作

(敬称略)

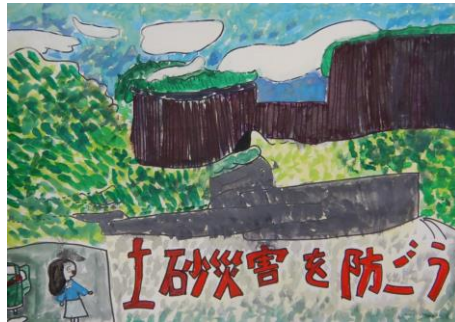
小学生の部



佐藤 圭信

(さとう けいしん)

真室川町立真室川あさひ小学校 2年



松本 理紗子

(まつもと りさこ)

山形市立第三小学校 3年



高山 七菜子

(たかやま ななこ)

大蔵村立大蔵小学校 3年



黒坂 心宥

(くろさか みゆ)

真室川町立真室川小学校 4年



嶋貴 絢心

(しまぬき けんしん)

小国町立小国小学校 4年



稲村 優真

(いなむら ゆうま)

大蔵村立大蔵小学校 5年



蔵津 斗望

(くらつ とも)

大蔵村立大蔵小学校 5年



國分 美柚

(こくぶん みゆ)

大蔵村立大蔵小学校 6年



平 瑛南

(たいら えいな)

南陽市立沖郷小学校 6年

中学生の部



阿部 莉佳子
(あべ りかこ)
河北町立河北中学校 1年



長岡 柚希
(ながおか ゆずき)
朝日町立朝日中学校 1年



岡本 悠生
(おかもと ゆうき)
白鷹町立白鷹中学校 1年



樋口 希咲
(ひぐち きさ)
白鷹町立白鷹中学校 1年



樋口 巧
(ひぐち たく)
白鷹町立白鷹中学校 1年



清野 綺音
(せいの あやね)
朝日町立朝日中学校 2年



小口 愁也
(こぐち しゅうや)
白鷹町立白鷹中学校 2年



高橋 陽菜
(たかはし ひな)
白鷹町立白鷹中学校 2年



丸川 裕太
(まるかわ ゆうた)
白鷹町立白鷹中学校 2年



桑嶋 愛

(くわじま あい)

山形大学附属中学校 3年



小林 龍生

(こばやし りゅうき)

米沢市立第三中学校 3年

作文部門

最優秀賞

小学生の部

殿岡 櫻弓 (とのおか さゆみ)

南陽市立荻小学校 6年

(敬称略)

国土交通省
中央審査会
優秀賞受賞

②

私は以前の防災教室で「土砂災害が起こる前には変な音が聞こえる」と学んでいたのでその音を聞いてとても怖くなりました。しかしそれは、川の中を大きな石が流されてくる音だと祖父が教えてくれました。それに土砂災害前のもう一つのサインである「変なにおい」を感じたので、少し安心しました。

次の日、雨がやみましたが、川はますます川勢が強くなりました。がけがずれが起きて、山の間に茶色に見える所もありました。お家が広がりなりように工事をしたり、土砂災害の対策をしたりすることの大切さを実感しました。

以前私は、吉野地区は土砂災害が起こりやすく、危ない地域なのだからということを学びました。また、土砂災害を防ぐために、とまご

①

土砂災害について思っていたこと
南陽市立荻小学校 六年 殿岡 櫻弓

私は今年の七月末にあつた大雨の時に、土砂災害にっりて様々なことを考えました。

私の家の前には、吉野川という川が流れています。ふだんは水が少なく、おだやかな流れていますが、今回のように大雨が降り続くと数時間で、川があふれそうになりました。それに、私の家の後ろはがけになり、土砂災害にっりてサイレンやひなん指示の放送を聞いて、がけがずれが起こるのではないかと、とても不安になりました。

そこで私たちは、一階のしん水と土砂崩れに備え、二階に垂直ひなん室をすることにしました。私の家がひなん所に行くには必ず吉野川を渡らなければならず、かえって危険だと考えたからです。二次ひなん出来るように一階にあ、たくつや大切な物を二階に運び、自分の衣服をリュックにまとめました。外の様子を見てみると、その間にも川の水がどん

④

蒸発して、次々と雨雲ができてきます。こうしてゲリラ豪雨や台風によ、て水害や土砂災害がたたくさん起きてしまうので、なによりかと考えました。

そこで、自分たちで出来る災害防止につながる取り組みを考えてみました。地球温暖化は二酸化炭素が原因だと知り、森林伐採のほか、工場や車の排気ガスなどで増えているそうです。なので、私たちが身近な生活の中で、使われない部屋の電気や冷暖房などを消したり、ゴミを減らしたりして、地球にやさしい取り組みをすることが大切だと思いました。

私が取り組みを続けても、き、とまた大雨が降ると思っています。その時は経験を生かし、家族や地域の人と協力して、冷静な判断をして乗りこえたいです。

そして、いつか地球温暖化がおさま、て、水害や土砂災害の心配が減るようになってほしいと思います。

③

また、昔々にっりて、詳しく知りました。たので今まで学習したことさらに調べました。山くずれが心配な時は物がくつたようなガスのおい、エのにおい、かき、土砂崩れが起きる時は、エ、エ、エの音がします。サインを詳しく知ること災害に対する心がまえが出来よう気がしました。

今回の大雨や防災教室を通して、土砂災害は地球温暖化が原因ではないかと思ひました。気温が上昇すると地面の温度をたなく海水も温ま上ります。海は広いので多くの水が蒸発して、次々と雨雲ができてきます。こうしてゲリラ豪雨や台風によ、て水害や土砂災害がたたくさん起きてしまうので、なによりかと考えました。

そこで、自分たちで出来る災害防止につながる取り組みを考えてみました。地球温暖化は二酸化炭素が原因だと知り、森林伐採のほか、工場や車の排気ガスなどで増えているそうです。なので、私たちが身近な生活の中で、使われない部屋の電気や冷暖房などを消したり、ゴミを減らしたりして、地球にやさしい取り組みをすることが大切だと思いました。

私が取り組みを続けても、き、とまた大雨が降ると思っています。その時は経験を生かし、家族や地域の人と協力して、冷静な判断をして乗りこえたいです。

そして、いつか地球温暖化がおさま、て、水害や土砂災害の心配が減るようになってほしいと思います。

優秀賞

(敬称略)

小学生の部

茅野 智裕 (ちの ともしろ) 山形市立東小学校 6年

②

めにひ難しいといけません。理由は、ほん
らんする約四時間前に行政独自の判断で避難
指示が出ていたこと、住民がいち早く避難
したからです。
災害の対策として最も重要なことは命を守
ることなので、避難指示などに注意して、早
めに避難しないといけないと思います。その
ためには、防災バッグを用意しておく必要が
あります。また、避難にはハザードマップが
とても大切だと思います。災害が予想される
地域、避難経路、避難場所を確認しておく必
要があるからです。
それから、土砂災害には予兆があります。
例えば、地鳴りや変なにおいなどがそうです。
また、わき水が止まったり、にごったりする
のも、それに当てはまります。自分も、大雨
が降っている時はよく気をつけたいです。
ところで、ニュースで「何十年も住んでい
てこんな事は初めてだ」という声をよく聞か
れます。しかし、残念なことですが、このよう
な災害は今後増えていく可能性が高いと思
います。なぜなら、土砂災害を引き起こす大雨
は、地球温暖化による気候変動が原因だから
です。実際、平成30年の土砂災害発生件数
三四五九件は観測史上最大の件数です。これ
は、これまでの最大件数の二五三七件を大は

①

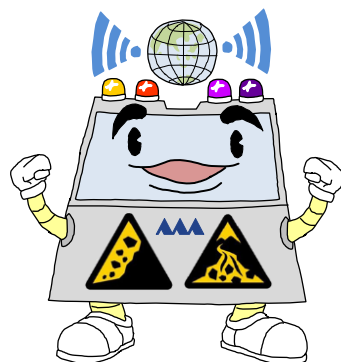
土砂災害防止と地球温暖化対策
山形市立東小学校 六年 茅野 智裕
近年、土砂災害のニュースを毎年のように
聞きます。たくさんの方が亡くなったり、家
に住めなくなったりしているの聞き、胸が痛
みます。
先日、山形県でも大雨で最上川がはんらん
しました。最上川の大規模なはんらんは五十
三年ぶりです。県内では、多くの道路がかん
水で土砂くずれで通行止めになりました。自
分の住んでいる地区の鈴川コミュニティセ
ンターにも、避難してきた人達がいたそう
です。
約七〇〇棟がしん水しましたが、亡くな
た方は一人もいませんでした。理由は、ほん
らんする約四時間前に行政独自の判断で避難
指示が出ていたこと、住民がいち早く避難
したからです。
災害の対策として最も重要なことは命を守
ることなので、避難指示などに注意して、早

④

う事かと言うと、バイオマスは植物由来なの
で、レジ袋、大気、植物といつ二酸化炭素の
じゅん環を起こせるからです。植物は、枯れ
た時に分解されて、吸った二酸化炭素を放出
してしまいますが、レジ袋の原料にすること
により、それを防げます。
自分個人としては、買い物に行く時、絶対
にマイバッグを持って行きたいです。これは
個人で行える地球温暖化対策です。
とはいえず、地球温暖化対策の効果はすぐに
出るものではないので、日頃から天気予報な
どを注意して見て、自分の住んでいる地域だ
けでなく、外出先も土砂災害の可能性がない
か確かめることが大切だと思います。だから
防災面でも環境面でも一人一人意識して行動
することが、土砂災害防止には有効だと思
います。

③

はに上回っています。
環境面の対策では、特に植林は大事だと思
います。なぜなら、木の根によつて土を固
めて二酸化炭素をさく減で、地球温暖化を防
止するので、一石二鳥です。機会があれば自
分も植林に参加してみたいです。
今年から始まる身近な環境対策もありま
す。レジ袋有料義務化です。有料化によ
つて、レジ袋の使用をおさえます。レジ袋さ
く減で減らすことができるのは、化石燃料か
らできた袋そのものも燃やした時に出る二酸
化炭素と、袋を加工するエネルギーを生み出
す時に出る二酸化炭素を合計したものです。
レジ袋有料化の対象外となるものが三つあ
ります。五十マイクロメートル以上厚手の袋
と、生分解性一〇〇パーセントの袋と、バイ
オマス二十五パーセント以上の袋です。特に
バイオマスの袋では、大気中の二酸化炭素を
増やさずに「回す」ことができます。どうい



佳作

(敬称略)

小学生の部

高橋 七瀬 (たかはし ななせ)

真室川市立真室川小学校 3年

②

買ったより、スイカやさんのおじさんが買ったスイカの方がおいしいです。
 大くらのトマト農家さんもおいしいうちとお母さんいきました。せうかく、くきがのびて赤いトマトがなったのに、ハウスの中が水がたしなうって、トマトがとれなくなつたそうです。おたしの家のミニトマトも、おはあちゃんちのミニトマトも、雨が長くかつたせいで、大きくなりませんでした。数も今までより少ないです。ピーマンのししとちも大きくはれませんでした。ニョースでは野さいのおだんが高いまを知りました。おたしの家のきゅうりやなすは、よくとれたので東原の人たちにおくってあげたかったです。おたしの家では、東京方面に親せぎはいないけれど、なにがのうほうで、野さいをおくるマとができたのにはなと考ました。かつうい、いあで野さいかとして、食べれるようにあせなんだと、お父さんがおしえてくれました。

①

大雨がであい
 真室川小 三年 高橋 七瀬
 七月二十八日、夕ごはんを食べようと思つたが、とつぜん、ピロピロリンピロピロリンと、けいたいのエリアマールがなりました。さししてはお父さん、次にお母さん、二人のけいたいがなつたので、とこもびつくりしました。おぼんびまるではなくなりました。真室川町は、土しやさいがいのかわりにはありませんでした。その日は、夜中と次の日の朝方早く、またエリアマールがなり、おたしは二回ともおきてしまいました。あの昔は今でもいやです。八月八日と八月九日にまた大雨がふりましたが、あのもわりエリアマールがなくなつて、よかつたです。
 マの夏は、いつもおはあちゃんちい、お花沢のスイカやさんがスイカを売りに来るのに雨のなかだとコロナウイルスのせい、うで来ませんでした。毎年楽しみにしているのにとておさんねんてかたしです。スーパーで

③

大きくなつたニョースでは、土しやさいまぎまぎれでなくなつた人お、大雨で川の水いまぎまぎれでなくなつた人がいるマとを知りました。家の一かきが全ぶ水がたしなうって、土しやさいをいにしてはいるニョースも見ました。おつくと大汗をかいていました。水をすいマンだ土しやさいがもいとまうていました。おたしは、家が水がたしなうと、またするおういなるまで、そういもこなげればいけななし、その間、寝べなし、とてもかなくてくるしひマとだと思ひます。かつうい生活できるマとは、しあせなんだとニョースを見で思ひました。
 今年は、雨がフアいて、家でプールで遊ぶうとしてもできなかった日もありました。全ぶおまんしたけれど、家族が友だちと合つてお話をしたり家でとれた野さいを食べたりできなかったり、ゆり、しあせなんだと思ひながらまきました。



佳作

(敬称略)

中学生の部

佐々木 颯 (佐々木 はやと) 山形市立山寺中学校 2年

②

日本は傾斜が急な山が多いので台風や大雨によつてがけ崩れや土石流、地すべりがおこります。土砂災害が起きると、山や谷間に住んでいる人たちが、命や財産を失うおそれがあります。日本全国で約六十以上の区域もあると聞かれています。自然災害は毎年に訪れることが多く、いつか自分も被災するかもしれません。被害を減らすには、事前の準備が大切です。例えば、大雨の時は、避難場所を確認し、避難経路を確認し、家族が一緒に避難できるように準備をしておくことが大切です。一人ひとりが、自分の命を守るために、日頃から防災意識を高め、いざという時に冷静に対処できるように準備をしておくことが大切です。また、川が氾濫している時は、川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように

①

身の回りの土砂災害 山形県山形市山寺中学校 佐々木 颯
土砂災害とは、大雨や地震に伴って崩れやすくなる土砂が、斜面や崖から崩れ落ちることで、人命や財産を失うおそれがあります。私は、命や財産を守るために、日頃から防災意識を高め、いざという時に冷静に対処できるように準備をしておくことが大切です。また、川が氾濫している時は、川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように

④

状態、がけの下で作業している人々の人が住んでいません。特に大規模な崩れは、山の斜面を切り開いたり、谷間に住んでいる人たちが、命や財産を失うおそれがあります。大雨や地震が起きたり、土石流が起きたりすると、命や財産を失うおそれがあります。自然災害は毎年に訪れることが多く、いつか自分も被災するかもしれません。被害を減らすには、事前の準備が大切です。例えば、大雨の時は、避難場所を確認し、避難経路を確認し、家族が一緒に避難できるように準備をしておくことが大切です。一人ひとりが、自分の命を守るために、日頃から防災意識を高め、いざという時に冷静に対処できるように準備をしておくことが大切です。また、川が氾濫している時は、川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように

③

これを授業で勉強してきました。川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように。また、川が氾濫している時は、川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように。自然災害は毎年に訪れることが多く、いつか自分も被災するかもしれません。被害を減らすには、事前の準備が大切です。例えば、大雨の時は、避難場所を確認し、避難経路を確認し、家族が一緒に避難できるように準備をしておくことが大切です。一人ひとりが、自分の命を守るために、日頃から防災意識を高め、いざという時に冷静に対処できるように準備をしておくことが大切です。また、川が氾濫している時は、川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように

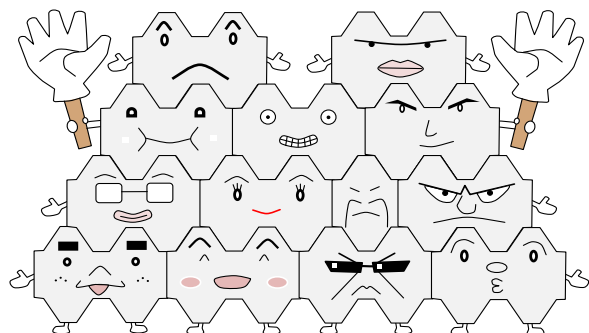
⑤

このように、日本に土砂災害が多いのは、日本列島の地形や気象などの自然条件が大きく関係しています。自然災害は毎年に訪れることが多く、いつか自分も被災するかもしれません。被害を減らすには、事前の準備が大切です。例えば、大雨の時は、避難場所を確認し、避難経路を確認し、家族が一緒に避難できるように準備をしておくことが大切です。一人ひとりが、自分の命を守るために、日頃から防災意識を高め、いざという時に冷静に対処できるように準備をしておくことが大切です。また、川が氾濫している時は、川に近づいたり、川の様子を見に行ったりしないように

令和2年度 土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞者一覧

【絵画の部】（小学生） 応募数：48作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	山形市立蔵王第一小学校	5	渡邊 みやま	わたなべ みやま
優秀賞	山形市立蔵王第一小学校	2	佐藤 幸音	さとう ゆきね
	米沢市立上郷小学校	3	油井 奏人	ゆい かなと
	山形市立蔵王第一小学校	6	佐々木 蘭	ささき らん
	南陽市立宮内小学校	6	井上 結捺	いのうえ ゆな
佳作	真室川町立真室川あさひ小学校	2	佐藤 圭信	さとう けいしん
	山形市立第三小学校	3	松本 理紗子	まつもと りさこ
	大蔵村立大蔵小学校	3	高山 七菜子	たかやま ななこ
	真室川町立真室川小学校	4	黒坂 心宥	くろさか みゆ
	小国町立小国小学校	4	嶋貫 絢心	しまぬき けんしん
	大蔵村立大蔵小学校	5	稲村 優真	いなむら ゆうま
	大蔵村立大蔵小学校	5	蔵津 斗望	くらつ とも
	大蔵村立大蔵小学校	6	國分 美柚	こくぶん みゆ
	南陽市立沖郷小学校	6	平 瑛南	たいら えいな



【絵画の部】（中学生） 応募数：60作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	白鷹町立白鷹中学校	2	鈴木 里菜	すずき りな
優秀賞	河北町立河北中学校	1	井澤 千尋	いさわ ちひろ
	朝日町立朝日中学校	1	梅津 知樹	うめつ ともき
	白鷹町立白鷹中学校	1	高梨 瑚太郎	たかなし こたろう
	朝日町立朝日中学校	2	渡辺 陽人	わたなべ はると
	天童市立第三中学校	3	稲葉 里桜	いなば りお
	米沢市立第三中学校	3	荒井 優	あらい ゆう
	米沢市立第三中学校	3	泉谷 海佑	いずみや みゆ
佳作	河北町立河北中学校	1	阿部 莉佳子	あべ りかこ
	朝日町立朝日中学校	1	長岡 柚希	ながおか ゆずき
	白鷹町立白鷹中学校	1	岡本 悠生	おかもと ゆうき
	白鷹町立白鷹中学校	1	樋口 希咲	ひぐち きさ
	白鷹町立白鷹中学校	1	樋口 巧	ひぐち たく
	朝日町立朝日中学校	2	清野 綺音	せいの あやね
	白鷹町立白鷹中学校	2	小口 愁也	こぐち しゅうや
	白鷹町立白鷹中学校	2	高橋 陽菜	たかはし ひな
	白鷹町立白鷹中学校	2	丸川 裕太	まるかわ ゆうた
	山形大学附属中学校	3	桑嶋 愛	くわじま あい
	米沢市立第三中学校	3	小林 龍生	こばやし りゅうき

【作文の部】（小学生） 応募数：7作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	南陽市立荻小学校	6	殿岡 櫻弓	とのおか さゆみ
優秀賞	山形市立東小学校	6	茅野 智裕	ちの ともひろ
佳作	真室川町立真室川小学校	3	高橋 七瀬	たかはし ななせ

【作文の部】（中学生） 応募数：1作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
佳作	山形市立山寺中学校	2	佐々木 颯	ささき はやと

審査状況



応募状況

〈ご応募いただいた学校〉 (順不同)

小学校		
山形市立第三小学校	新庄市立新庄小学校	南陽市立沖郷小学校
山形市立第四小学校	最上町立大堀小学校	南陽市立宮内小学校
山形市立東小学校	真室川町立真室川小学校	南陽市立荻小学校
山形市立蔵王第一小学校	真室川町立真室川あさひ小学校	小国町立小国小学校
朝日町立西五百川小学校	大蔵村立大蔵小学校	飯豊町立添川小学校
大江町立左沢小学校	米沢市立上郷小学校	

中学校
山形市立山寺中学校
山形大学附属中学校
天童市立第三中学校
天童市立第四中学校
河北町立河北中学校
朝日町立朝日中学校
米沢市立第三中学校
白鷹町立白鷹中学校

	応募学校数	絵画作品数	作文作品数
小学校	17	48	7
中学校	8	60	1
計	25	108	8



たくさんのご応募ありがとうございました！